

リオ行きワープ土管を社内に設置 社員のパラリンピック出場を応援

医療・福祉・健康分野の機器、材料を開発・製造・販売するアルケア株式会社(本社:東京都墨田区、代表取締役社長:鈴木輝重、以下 アルケア)は、パラリンピック日本代表選手である社員の北蘭新光(きたそのあらみつ 柔道)と山田 敦子(やまだあつこ トライアスロン)を応援する施策の一つとして、社内に「リオ行きワープ土管」を設置しました。



アルケアでは社内公募により選ばれた4名の社員を現地応援団として派遣します。これに加えて「応援の気持ちをリオに届けよう」と、本社、研究所、工場の3ヶ所にワープ土管を設置したもので、来客や社員の記念撮影スポットとして活用します。また社内で「リオパラリンピック出場応援写真コンテスト」を実施し、北蘭選手、山田選手の活躍を全社で応援します。

■リオ 2016 パラリンピック競技大会 競技日程

視覚障害者柔道 男子 73kg 級 (北蘭新光選手 出場) 現地時間 9月9日(金)

パラトライアスロン 女子の部 (山田敦子選手 出場) 現地時間 9月11日(日)

北蘭・山田両選手の最新情報は、ホームページや Facebook で随時発信します。

ホームページ : <http://www.alcare.co.jp/corporate/company/para/index.shtml>

Facebook : <https://www.facebook.com/alcare.co.jp/>

■選手紹介



北園新光(きたぞの あらみつ)

1991年2月17日 兵庫県神戸市生まれ。
谷亮子選手の活躍を見て憧れを抱いたのがきっかけで、幼少期から柔道始める。柔道強豪の育英高校(神戸市)で鍛錬を積むが、京都産業大学進学時の検査で網膜色素変性症と判明。以降は視覚障害者柔道に転向。
2012年 ロンドンパラリンピックには100kg級で出場、7位に終わる。体格で勝る諸外国選手と戦うため減量を決意。
2014年 アジアパラ競技大会 90kg級で銀メダル
2015年 全日本視覚障害者柔道大会では81kg級で金メダル(3連覇)
2016年 リオ 2016 パラリンピック競技大会日本代表候補選考大会では73kg級で優勝、パラリンピックへの切符を獲得する。



山田敦子(やまだ あつこ)

1974年4月10日 広島県海田町生まれ
生後まもなく左眼が「先天性白内障」と診断され、3度手術を受けるも失明。自身の障害経験をもとに、「治らない病気を抱えた子どもたちを治療したい」と医学の道を志す。大学院で脳病理を研究するが、視力低下が進み研究活動を断念。2011年には右眼視力も低下し視覚障害者1級となる。
2012年よりトライアスロンを始める。
2012年 世界トライアスロン横浜大会 TRI6 女子の部 1位
2013年 世界トライアスロン横浜大会 TRI6 女子の部 1位
2015年 世界トライアスロン横浜大会 PT5 女子の部 2位
2016年 世界トライアスロンペンリス大会 PT5 女子の部 2位

■アルケア株式会社の概要

アルケアは、医療機器や医療用材料のメーカーです。アルケアの企業理念である、「健康で豊かな医療福祉社会の実現」に向けた施策の一つとして障害者アスリートの競技支援を行っており、現在は北園新光選手と山田敦子選手の2名が社員として在籍しています。

北園選手・山田選手の支援を通じて、怪我や障害でつらい想いをされている方はもちろんのこと、広く社会に対して夢と希望を提供していきたいと考えています。障害に負けることなく世界と戦う両選手を、アルケアはこれからも応援し続けていきます。

社 名: アルケア株式会社
代 表 者: 代表取締役社長 鈴木輝重
本社所在地: 東京都墨田区錦糸 1-2-1 アルカセントラル 19 階(〒130-0013)
U R L: <http://www.alcare.co.jp/>
創 業: 1955年7月
設 立: 1973年5月
資 本 金: 9000万円 (2016年6月末現在)
売 上 高: 144億円 (2016年6月末現在)
従業員数: 530名 (2016年6月末現在)
事業内容: 医療機器・医療用消耗材料の研究開発、製造、販売業
事 業 所: 本社、医工学研究所(以上、東京都墨田区)、
工場(千葉県千葉市)、物流センター(東京都江戸川区)
営業所(札幌市、仙台市、東京都、名古屋市、吹田市、広島市、福岡市)
関連会社: 株式会社ザイタック

アルケア株式会社

www.alcare.co.jp